

PROGRAM

バガニーニ変奏曲 op.35 ブラームス

超絶技巧練習曲 リスト

No.9. 回想

No.10.

プレリユード集 第2巻 ドビュッシー

四季のコンサート 夏

1993年7月14日(水) 6:45PM

浜松市民会館ホール

主催：浜松音楽友の会

困など各オーケストラの海外公演にも度々ソリストとして同行、1988年春には東京都交響楽団ヨーロッパ公演に参加した。

1986年2月には久々にモスクワに渡り、松村鎮三のピアノ協奏曲第2番を演奏、1988年5月にはシニョーラで開かれた第3回国際音楽祭に招かれて再び松村の協奏曲を演奏し、いずれも最大級の賛評を集めた。1992年には、NHK交響楽団との数々の名演が評価され、有馬賞を受賞した。

1993年には、各地でのリサイタルはか、大阪フィル、新国立、新日本フィル、NHK交響楽団、東京フィルの定期演奏会に招かれている。

C.D録音も力を注いでおり、1988年には「野島稔・クレイグ・リット」を、1990年には「野島稔・クレイグ・リット」を発売し、「まきれもない傑作」(スチレオ・レヴェル)と内外で激賞されている。

近年のめざましい充実ぶりからも、ピアノ芸術の真髄を伝える貴重な演奏家として今後のいっそうの活躍が期待されている。

1945年横浜須賀町に生まれる。3歳からピアノを始め、桐朋高校、大学、ソビエト留学まで井口慶子氏に師事した。高校3年の1963年、第32回音楽コンクール第1位大賞受賞。1966年ソビエト文化省の招きで、モスクワ音楽院に2年間留学、レフ・オボリーニン氏に師事した。1968年海外派遣コンクールに優勝、1969年第3回ワグネル国際ピアノコンクール第2位入賞。翌年1970年ニューヨークのカーネギーホールでデビュー・リサイタルを開き、大成功を収め、ニューヨーク・タイムズで高く評価された。以来、ニューヨークと東京を本拠に、アメリカ、ヨーロッパ、アジアの各地でリサイタル、オーケストラとの協演、室内楽などの活動を行っている。

ワグネル・クラインバウ・コンクールには1981年と1985年に審査員として招かれている。

日本を代表する国際的ピアニストであり、NHK交響楽団をはじめ、日本の主要オーケストラとの協演は数えきれない。新日本フィル、東京交響楽団、NHK交響楽

野島 稔 (のじま みのる)

ピアノ・リサイタル



野島 稔 ピアノ・リサイタル

バガニーニ (1782～1840) は19世紀前半に活躍したイタリアの作曲家であるが、11歳で最初の演奏会を開き、その後、超人的な技巧を駆使するヴァイオリニストとしてヨーロッパ各地で活躍した。ドイツ出身の作曲家ブラームスは、このバガニーニの無伴奏ヴァイオリン曲『24のカプリッチョ』からとらえた主題を用いて、28の変奏からなるピアノ曲「バガニーニの主題による変奏曲」を作曲した (1863年)。バガニーニの主題を用いながら、高度な演奏テクニックの効果をねらった作品は、ブラームスに限らずシューマンやリストなど、当時の多くの作曲家に見られる。こうした19世紀の傾向は、優れた技巧はそれだけで価値があるという考え方が一般に認められていたことを示している。

超絶技巧練習曲集 S. 139

リスト (1811～1886)

リストは演奏家としても『ピアノの魔術師』とまで言われたハンガリー出身の作曲家である。12曲からなる『超絶技巧練習曲集』は、1851年に完成された作品である。その初稿はすでに1826年頃に出来上がったのであるが、さらに1839年と1851年に書き直されている。この3つの楽譜の間には、約25年にわたる作曲家としてのリストの成長の跡がくっきりと残されている。全体的に極めて華麗な技巧が駆使されており、名人芸がもてはやされたロマン派の典型的な作品とも言えるものである。全12曲はハ長調で始まり、第2曲が平行調のイ短調となり、以下、フラット5つの調号まで長調と短調の曲が交互に並べられていく。つまり、調号のフラットが一つずつ増えていくように配列されているのである。12曲のうち第2曲と第10曲以外にはすべて標題が付けられている。本日演奏されるのは、第9番変イ長調「回想」と第10番ヘ短調の2曲である。

前奏曲集 第2巻

ドビュッシー (1862～1918)

前奏曲集の第1巻 (12曲) は1910年に、第2巻 (12曲) は1912年に作曲され、全体で「24の前奏曲」を構成している。第1巻の各曲の間にはそれほど密接な関係がなく、かなり自由に書かれているが、第2巻ではさらに新しい表現方法の可能性が追求されている。そこには、すでに晩年に達していたフランスの作曲家ドビュッシーのピアノ音楽のすべてが結集されている。第2巻の12曲には、次のような標題が付けられている。

1. 霧
2. 枯葉
3. 酒の門
4. 妖精達はあでやかな踊り手
5. ヒース
6. 風変わりなラヴィース將軍
7. 月あかりのもとで会議が開かれる露台
8. 水の精
9. ピクウィック殿礼賛
10. エジプトの壺
11. 交替する3度
12. 花火